

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2.3年、普通学級Ⅰ類型		担当者名	○菅原 貫人
教科・領域名		作業学習・清掃班			
ね ら い		(1)仕事の手順を理解して、責任をもって取り組むことができる。 (2)共同作業をととして、コミュニケーションの力を育て、円滑に仕事をすることができる。 (3)仕事を通して達成感や自己有用感を高め、働く喜びを味わう。			
曜日・校時・時間		火曜日・2～7時間目・9:20～15:05 木曜日・2～5時間目・9:20～12:30			
指導場所		3年F組、清掃室、普通教室・廊下、食堂等			
年間授業時数		318.3 時間			
使用教科書		なし			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	資器材の使い方を確認しよう	30.1	○今後学習する資機材の名称を知り、資器材の取り扱いを知る。 □タオル清掃、自在ぼうき、ダスタークロス、モップの基本的な取り扱いを学ぶ。(知識・技能)	・教員の手本と合わせて、タブレット端末や教本を用いて、繰り返し確認できるようにする。	
5	清掃技能検定に備えよう	30.5	○清掃検定の手順で求められる手順を覚え、手順通りに正しく資器材を扱う。 □タオル、自在ぼうき、ダスタークロス、モップ、ウィンドウスクイージー、ポリッシャー等各自の検定に合わせた資器材を練習する。(知識・技能) □自分の課題を理解し、繰り返し練習に取り組む。(主体的に学習に取り組む態度)	・教員の手本と合わせて、タブレット端末や教本を用いて、繰り返し確認できるようにする。 ・練習の姿をタブレット端末で撮影し、課題となる箇所を自分で確認できるようにする。 ・検定表を用い、減点となった場所を確認できるようにする。	
6		41.5			
7		21			
9	仲間と協力して清掃しよう	26.7	○学習した資器材を用い、他者と協調・協力して校内清掃に取り組めるようになる。 □仲間を思いやって言葉をかけたり、適切に報告・連絡・相談をしたりしながら、校内の清掃を行う。(知識・技能／主体的に学習に取り組む態度)	・チェックリストを用い、清掃の手順を明確にする。 ・タブレット端末を用い、リモートで生徒や教員間で報告・相談・連絡を行う。	
10		30.5			
11	時間を意識して清掃しよう	24.5	○目標となる時間を設定し、時間を意識して清掃に取り組めるようになる。 □仲間と話し合って協力し、決められた時間を守るように意識しながら清掃に取り組む。(知識・技能)	・各チームの実態に合った目標時間を提示する。 ・活動に移る前に、グループ内で話し合う時間を設ける。	
12		36			
1	効率良く清掃しよう	23.5	○自分たちで目標タイムを設定し、時間内に終了するためにどのように清掃を進めたら良いか考えられるようになる。 □チーム内で話し合って一部屋あたりの清掃時間を設定し、効率の良い動線や清掃手順を考えて、教室清掃に取り組む。(思考・判断・表現)	・各資器材ごとにどれくらいの時間がかかるか全体で考える時間を設定する。 ・活動に移る前に、グループ内で話し合う時間を設ける。	
2		22			
3	自分で計画を立てて清掃しよう	32	○自分たちで校内で清掃が必要な場所を見つけ、使う資器材を考えられる力を身に付ける。 □校内の清掃場所や使用する資器材を選択し、自分たちで計画を立てて清掃する。(思考・判断・表現)	・校内を探索する時間を設ける。 ・具体的な清掃計画を記入できるワークシートを用いる。	
備考					

令和8年度東京都立田園調布特別支援学校年間指導計画

学年・類型・学級・グループ		2.3年、普通学級Ⅱ類型		担当者名	○菅原 貫人
教科・領域名		作業学習・清掃班			
ね ら い		(1)仕事の手順を理解して、責任をもって取り組むことができる。 (2)共同作業をとおして、コミュニケーションの力を育て、円滑に仕事をする事ができる。 (3)仕事を通して達成感や自己有用感を高め、働く喜びを味わう。			
曜日・校時・時間		火曜日・2～7時間目・9:20～15:05 木曜日・2～5時間目・9:20～12:30			
指導場所		3年E組、清掃室、普通教室・廊下、食堂等			
年間授業時数		318.3 時間			
使用教科書		なし			
月	単元(題材)名	指導 時数	○ねらい □主な学習内容(評価の観点)	指導の工夫	
4	資器材の使い方を確認しよう	30.1	○今後学習する資機材の名称を知り、資器材の取り扱いを知る。 □タオル清掃、自在ぼうき、ダスタークロス、モップの基本的な取り扱いを学ぶ。(知識・技能)	・教員の手本と合わせて、タブレット端末や教本を用いて、繰り返し確認できるようにする。	
5	清掃技能検定に備えよう	30.5	○清掃検定の手順で求められる手順を覚え、手順通りに正しく資器材を扱う。 □タオル、自在ぼうき、ダスタークロス、モップ、ウィンドウスクイージー、ポリッシャー等各自の検定に合わせた資器材を練習する。(知識・技能) □自分の課題を理解し、繰り返し練習に取り組む。(主体的に学習に取り組む態度)	・教員の手本と合わせて、タブレット端末や教本を用いて、繰り返し確認できるようにする。 ・練習の姿をタブレット端末で撮影し、課題となる箇所を自分で確認できるようにする。 ・検定表を用い、減点となった場所を確認できるようにする。	
6		41.5			
7		21			
9	仲間と協力して清掃しよう	26.7	○学習した資器材を用い、他者と協調・協力して校内清掃に取り組めるようになる。 □仲間を思いやって言葉をかけたり、適切に報告・連絡・相談をしたりしながら、校内の清掃を行う。(知識・技能／主体的に学習に取り組む態度)	・チェックリストを用い、清掃の手順を明確にする。 ・タブレット端末を用い、リモートで生徒や教員間で報告・相談・連絡を行う。	
10		30.5			
11	時間を意識して清掃しよう	24.5	○目標となる時間を設定し、時間を意識して清掃に取り組めるようになる。 □仲間と話し合って協力し、決められた時間を守るように意識しながら清掃に取り組む。(知識・技能)	・各チームの実態に合った目標時間を提示する。 ・活動に移る前に、グループ内で話し合う時間を設ける。	
12		36			
1	効率良く清掃しよう	23.5	○自分たちで目標タイムを設定し、時間内に終了するためにどのように清掃を進めたら良いか考えられるようになる。 □チーム内で話し合って一部屋あたりの清掃時間を設定し、効率の良い動線や清掃手順を考えて、教室清掃に取り組む。(思考・判断・表現)	・各資器材ごとにどれくらいの時間がかかるか全体で考える時間を設定する。 ・活動に移る前に、グループ内で話し合う時間を設ける。	
2		22			
3	自分で計画を立てて清掃しよう	32	○自分たちで校内で清掃が必要な場所を見つけ、使う資器材を考えられる力を身に付ける。 □校内の清掃場所や使用する資器材を選択し、自分たちで計画を立てて清掃する。(思考・判断・表現)	・校内を探索する時間を設ける。 ・具体的な清掃計画を記入できるワークシートを用いる。	
備考					